入学までのプロセス

➊　学生から本校へ必要書類原本を郵送

　　選考料￥２０，０００納入

❷　郵送された書類をもとに

　　本校が申請書類を作成

➌　本校より東京入国管理局に申請

❹　在留資格認定証明書が発行される

　（不交付の場合はこの時点で入学不可）

❺　在留資格認定証明書の取得を学生へ連絡

　　3週間以内に初年度に係る費用￥７１０，０００を納入

❻　学費納入確認後、在留資格認定証明書の原本

　　入学許可書・入学案内をお送りいたします。

❼　学生より、本国の日本大使館・日本領事館にVISA申請

❽　留学のＶＩＳＡを取得

❾　日本へ来日し、その他の費用（教材費・総合保障保険料・行事参加費・健康診断料）￥３０，０００を

持参のうえ本校にて入学式、オリエンテーションの参加（オリエンテーション時にその他の費用を徴収します）

**１０月入学**

**4月入学**

➊・❷

９月５日～

１０月２３日必着

➊・❷

　３月１５日～

５月１３日必着

❺～❽

入学までに

費用の納入

VISAの取得

➌

６月上旬に

入国管理局に申請

❹

８月下旬に

審査結果通知

❺～❽

入学までに

費用の納入

VISAの取得

❾

4月に日本入国

入学式

オリエンテーション

❹

2月下旬に

審査結果通知

➌

１１月中旬に

入国管理局に申請

❾

１０月に日本入国

入学式

オリエンテーション

★日本に滞在するための準備★

宇都宮（本校所在地）での生活費は1か月￥６０，０００～￥８０，０００です。（家賃・水道光熱費・食費など）

また、新規でアパートを借りる際には初期費用として￥１５０，０００程度かかります。

上記の生活費を安定的に支払っていくための十分な経済力があるかは、在留資格認定の申請結果に大きく関わると考えられます。

但し、許可された留学生は週２８時間アルバイトができるので、月に￥１００，０００～￥１２０，０００の収入が得られます。

本校には学生寮の用意はありません。入国後にご自身でアパートの賃貸契約をしていただきます。

アパートなどのお住まいをお探しの際には本校の事務員がお手伝いをさせていただきますのでご相談ください。

（無料でお手伝いさせていただきますので、料金などはかかりません。）

**募集要項及び出願期間**

 **《留学生用》授業料・諸費用**（Tuition and Fees of Pre-college Students）

|  |  |
| --- | --- |
| 1. **選　考　料**

**Processing Fee** |  **￥２０,０００** |
| 1. **入　学　金**

**Admission Fee** | **￥１００,０００** |
| 1. **設　備　費**

**Equipment Fee** | **１年****￥５０，０００** | **１年６ヶ月****￥７５,０００** | **２年****￥１００,０００** |
| 1. **授　業　料**

**Tuition Fee** | **１年****￥５６０,０００** | **１年６ヶ月****￥８４０,０００** | **２年****￥１,１２０,０００** |
| 1. **その他（教材費・自転車保険等）**

**Other Fee(Material Fee・****Bicycle insurance,etc** | **￥３０,０００** | **￥４５,０００** | **￥６０,０００** |
| **合　計　Total**1. **＋②＋③＋④＋⑤）**
 | **￥７６０,０００** | **￥１,０８０,０００** | **￥１,４００,０００** |

**※上記の価格は消費税込みの価格となります。（The above prices include tax）**

**支払方法**

１、**①については、申し込み時にお支払いください。（￥２０,０００） 返還はありません。**

　　　　You must pay ① when you apply to our school. ① is not refund.

　　２、**②③④⑤については、入国管理局発行の在留認定書と引き換えにお支払いください。**

　　　　You must pay ②③④and⑤

when you receive your Certificate of Eligibility from Immigration.

　　　　( We will send you Original Certificate as soon as you send us ②③④and⑤)

　**授業料・諸費用の納入および返還規定**(Payment and Refunds)

　　１、**授業料の納入は、原則として1年分一括納入です。**

　　　　Tuition should be paid yearly as principle.

　　２、**在留資格認定証取得後、諸費用・授業料は、理由の如何を問わず、一切返還いたしません。**

　　　　No refund of fees paid by the applicant will be made after receiving Certificate of Eligibility.

【国内送金の場合(Domestic Remittance】 　　 　　　　　　　　 　【海外送金の場合（Overseas Remittance）】

・振込銀行名 ： 栃木銀行　泉が丘支店　　　　　　　　　　 　 (SWIFT Code) RAKTJPJT

・銀行・支店番号：０５１７　０５８ 　　　 　 　(Beneficiary Bank Name) RAKUTEN BANK, LTD.

・銀 行 住 所： 宇都宮市泉が丘２－２－３　　　　　　　　 　　　　　(Branch Name) HEAD OFFICE

・銀行電話番号：　０２８-６１０-５８２１ 　　　 　　 (Beneficiary Bank Address) 2-16-5 KONAN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN

・口座番号：普通 １０６１７７３ 　　 　 　(Beneficiary Account Number) ２２４－５０１３５６９

・振込先名義：宇都宮日本語学院　理事長　本澤統世 　 (Account holder) UTSUNOMIYANIHONGOGAKUIN HONZAWA TOUSEI

・学 校 住 所：宇都宮市元今泉　3―8―5　　　　　　　　　　 　　　(Account holder Address) 3715-242, NAKAOKAMOTO-CHO, UTSUNOMIYA, TOCHIGI, JAPAN

・学校電話番号：０２８-６１０-５８２１　　　　　　　　　　　　　　　　 　　(Intermediary Bank SWIFT Code) SMBCJPJT

 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　(Intermediary Bank Name) SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION, TOKYO, JAPAN

**学費等納入スケジュール**

・入学時支払合計：760,000円

※入学前に１年分の費用を納入となります。

|  |  |
| --- | --- |
| 選考料（申請時前払い） | 20,000円 |
| 入学金 | 100,000円 |
| 設備費（１年分） | 50,000円 |
| 授業料（１年分） | 560,000円 |
| その他諸費用（１年分） | 30,000円 |
| 初年度納入金合計 | 760,000円 |

２年目以降の支払い案内

※２年目以降は前期・後期の分納が可能です。

１年間学習終了後は２年目の費用の支払いが必要となります。

・２年目前期の支払いは１年目が終了するまでに支払いを完了させてください。

（２年目前期開始前に）

・２年目後期の支払いは２年目前期が終了するまでに支払いを完了させてください。

（２年目後期開始前に）

２年目前期（通算１３か月目から１８か月まで）

|  |  |
| --- | --- |
| 設備費（６か月分） | 25,000円 |
| 授業料（６か月分） | 280,000円 |
| その他諸費用（６か月分） | 15,000円 |
| ６か月分費用合計 | 320,000円 |

支払期限：１年目が終了するまでに。（２年目前期開始前に）

２年目後期（通算１９か月目から２４か月まで）

|  |  |
| --- | --- |
| 設備費（６か月分） | 25,000円 |
| 授業料（６か月分） | 280,000円 |
| その他諸費用（６か月分） | 15,000円 |
| ６か月分費用合計 | 320,000円 |

支払期限：２年目前期が終了するまでに。（２年目後期開始前に

）

※入学後に具体的な日付を記載した支払スケジュールを配りますので支払期限は厳守するようお願いいたします。

※学費未納の場合は２年目の在籍ができませんので必ず期限までにお支払い下さい。

**募集要項及び出願期間**

**【入学時期】** ４月/１０月

**【入学資格】**　　本国において１２年以上の教育を受けたもの

 又これと同等以上の資格を持つもの

 　　　（中学を卒業後に留学を考えている場合は、本校までご相談ください。）

【就学期間】 ２年/１.６年

【授業時間】 平日（月～金）　５日間

 １日　４時間（午前の部、もしくは午後の部）

 午前の部　９：００～１２：４５

 午後の部　１３：１５～１７：００

 ＊入学後にクラス分けテストを行います。

【入学願書受付期間】＊下記は目安であり、年度によって異なりますのでお問い合わせください。

４月入学　　９月５日～１０月２３日（締切厳守）
１０月入学　　３月１５日～５月１３日（締切厳守）

【選考料】 ￥２０，０００を出願時にお支払いください。

【学費】

 ♦初年度♦

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①入学金 | １００，０００円 | 入学前にお支払いください。①＋②＋③＝７１０，０００円 |
| ②設備費 | ５０，０００円 |
| ③授業料 | ５６０，０００円 |
| その他の費用 | ３０，０００円 | 入学後のオリエンテーションにてお支払いください。（内訳）教材費　　　　総合保障保険料（※国民健康保険とは別にご加入いただきます。）　　　　行事参加費　　　　健康診断料　　　　　　　　　　　　　　各1年分 |

【出願方法】

①入学問い合わせの後、本校指定の入学願書及び必要書類を本校HP（https://www.nihongo-ujls.jp/）よりダウンロードし、既定の期間内に郵送にて本校へお送りください。

（ダウンロードができない場合はご連絡ください。）

②直接、来校いただいて資料のお渡し申請書類等についての説明等も対応いたします。

※日本語以外で記載された全ての書類には日本語訳を必ず添付してください。

**申請に必要な書類一覧**

宇都宮日本語学院

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者に関する書類 | 摘要 | 備考 |
| ① | 入学願書 | 本人直筆サイン（押印可） | ● |
| ② | 証明書用顔写真5枚 | 4ｃｍ×3ｃｍ | ● |
| ③ | 履歴書（書式4） | 学歴・経歴などを記載 | ● |
| ④ | 就学理由書（書式4の2） | 日本語を学ぶ理由（最終学歴の学校を卒業後5年以上経過している場合は日本語学校卒業後の進路説明も詳細に） | ● |
| ⑤ | 最終学校卒業証明書 | 中国の大卒者の場合は学歴認証文書も提出する | ● |
| ⑥ | 最終学校成績証明書 | 取得した単位等の状況が記載されているもの | ● |
| ⑦ | パスポートのコピー | 刻印のある全ページ | 〇 |
| ⑧ | 日本語学習歴証明書 | 日本語を学習（Ｎ5相当レベル取得）した証明（150時間以上学習済み） | ● |
| ⑨ | 日本語能力証明 | JLPTのＮ5・NAT-TESTの5級以上等 | 〇 |
| ⑩ | 在職証明書 | 申請人が在職している場合 | 〇 |
| 　　　　　　　　経費支弁者に関する書類 | 摘要 | 備考 |
| ⑪ | 経費支弁書（書式5） | 留学生活にかかる全ての費用（学費・生活費等）についての支弁金額と送金方法を具体的に記載 | ● |
| ⑫ | 支弁者と申請人の関係性を立証する書類 | 戸籍謄本・親族関係公証書等（支弁者と申請人の関係がわかる公的機関の書類） | ● |
| ⑬ | 経費支弁者が両親以外の場合（例：親族等）は受託経緯等説明 | 申請人の両親に代わり経費支弁を受託した具体的経緯及びその実情申請人の両親が経費支弁を履行できない具体的経緯及びその実情 | 〇 |
| ⑭ | 残高証明書 | 銀行発行の証明書（目安300万以上） | ● |
| ⑮ | 通帳のコピー・出入金明細等 | 支弁するための資金を形成した経緯を明らかにする資料（1年分） | ● |
| ⑯ | 存単（中国のみ） |  | 〇 |
| ⑰ | 支弁者の職業を立証する書類 | 在職証明書・法人登記簿謄本・営業許可証のいずれか　 | 〇 |
| ⑱ | 支弁者の家族構成を立証する書類 | 戸籍謄本・住民票・出生証明等で家族構成を証明する | 〇 |
| ⑲ | 所得証明書（3年分） | 会社や政府からの収入証明 | 〇 |
| ⑳ | 納税証明書（3年分） | 収入額及び納税額の分かるもの | 〇 |
| ㉑ | 支弁者の在留カード（外国籍の場合のみ） | 在日の支弁者の情報 | 〇 |
| ㉒ | 日本に親族などがいる場合は親族の在留カードの写しと親族の通勤・通学先の情報 | 在日の親族の情報 | 〇 |
| ㉓ | 全ての書類に対しての日本語の翻訳 | ● |
| ㉔ | 誓約書（書式６） | ● |
| ㉕ | 紹介者・仲介業者情報（書式７） | ● |

（証明書の有効期限は申請日から遡って、国内3ヶ月・国外6ヶ月以内です。）

●印は必ず必要です。〇印は必要に応じて提出して下さい。

**申請者に関する書類**

**①**　**入学願書**

　 ◇本学院所定の用紙に、母国語で空欄のないように記入。（※漢字圏以外は英語で記入）

◇出生地は戸籍謄本を参照し△△市まで記載。

**② 写真５枚**

◇４cm×３cm　正面向無帽で、６ヵ月以内に撮影されたもの。（裏面に氏名を記入）

**③**　**履歴書（書式４）**

◇本学院所定の用紙に、入学願書と相違なく、母国語（※漢字圏以外は英語で記入）で空欄のないように記入。

◇学歴、職歴は空白期間がないように、また所在地は省略せずに～号まで記載。

（空白期間があればその旨理由書に記入）

**④**　**就学理由書（書式４の２）**

　　　◇就学理由は具体的かつ簡潔に記入。

　　　◇修了後の予定もできる限り記入する事。

※最終学校の卒業から５年以上経過している場合は修了後の予定は未定などとせずすべて具体的に記入すること。

**⑤　最終学校卒業証明書**

◇最終学歴の卒業証書原本

◇在学生は最終学校の在学証明書又は卒業見込み証明書

（夜間大・通信大等の大学を卒業した方、又は休学中・退学者は該当学校の証明の他に、高校

の卒業証書も提出）

**その他の学歴証明**

◇次のいずれかに該当する場合は、出身学校からの証明書を提出して下さい。

a 小学校5年生制、又は小学校入学年齢が6歳未満か8歳以上である場合。

b 小学校から最終学歴までの学習期間中に退学又は飛び級をした場合。

**⑥　最終学校成績証明書**

◇取得した単位等の状況が記載されているもの。

◇中国人で大卒者の場合は次の❶～❸のいずれか１つも提出すること。

　❶大学統一試験の成績認証書

　　　　❷高等学校卒業統一試験の合格証明書

　　　　❸高等学校卒業統一試験の成績認証書

**⑦ パスポートのコピー（既に持っている場合）**

◇刻印のあるページを全てコピーして提出。

**⑧ 日本語学習歴証明書（過去に日本語を学習した経験のある場合）**

◇日本語を学習した機関が発行した証明書を提出。（レベルとしてJLPTのN5合格者と同等レ

ベル及び既習時間数は１５０時間以上とする）

◇学習証明書の記載内容

学習期間、出席率、履修内容、コース名称、当該コースの終了目標レベル、使用教材名

**⑨ 日本語能力証明書（次の資格を取得している場合）**

◇日本語能力試験　Ｎ５以上

◇BJTビジネス日本語能力テスト・JLRT聴読解テスト（筆記テスト）３００点以上取得

◇J.TEST実用日本語検定　Ｆ級以上又は、ＦＧレベル試験において２５０点以上取得

◇日本語NAT-TEST　５級（旧４級）以上の認定

◇STBJ標準ビジネス日本語テスト　３５０点以上

◇TOPJ実用日本語運用能力試験　初級Ａ以上の認定

◇Ｊ-cert生活・職能日本語検定　初級以上の認定

◇JLCT外国人日本語能力検定　JCT５以上の認定

◇実践日本語コミュニケーション検定・ブリッジ（PJC　Bridge）のC－以上の認定

◇JPT日本語能力試験　３１５点以上取得

**⑩　在職証明（現在仕事をしている場合）**

◇在職している会社が発行した証明書を提出。

**経費支弁者に関する書類**

**⑪　経費支弁書（書式５）**

◇所定用紙に経費支弁者本人が自筆で具体的に記入し署名、実印で押印して下さい。

◇経費支弁引受の経緯について必要な場合は別紙に記入して下さい。

（※負担金額：　生活費は、同居者がいない場合は８万円以上必要です。）

（※送金方法：　(例)「定期的に本人の銀行口座に振り込む」など）

**⑫　戸籍謄本・親族関係公証書など**

◇経費支弁者と申請人との関係を表すもの

**⑬　経費支弁者が両親以外の場合の受託経緯説明文書（例：親族等が支弁者）**

　　　❶申請人の両親に代わり経費支弁を受託した具体的経緯及びその実情

　　　❷申請人の両親が経費支弁を履行できない具体的経緯及びその実情

※経費支弁者自身が別紙に記入するとしているが、経費支弁書内に❶、❷を十分に説明する事が

できていれば本文書を省略できる。

**⑭　預金残高証明書**

◇発行３カ月以内のもの。（約３００万円以上が望ましい）

**⑮　預金通帳のコピー・出入金明細等**

◇経費として支弁するための資金を形成するに至った経緯を明らかにする資料として、約1年分。

◇銀行で積み立てをしない場合は出納帳などで毎月の収入・支出から貯金額などを説明できる一連の証明書類すべて。

**⑯　存単**

◇中国の銀行で存在する存単証明書

**⑰　支弁者の職業を立証する書類**

◇職業により次の❶～❸のいずれかを提出して下さい。

　　　　❶ 会社経営者及び役員－法人登記簿謄本

　　　　❷　自　営 　業　者－営業許可証及び税務署受付印のある確定申告書（控）の写し

　　　　❸ 会 　 社　　員－在職証明書（※勤務先の会社が作成したもの）

**⑱　支弁者の家族構成を立証する書類**

　　　◇戸籍謄本・住民票等

　　　◇身分証明書や出生証明等で関係性を立証する事も可

**⑲　所得証明**

◇会社所定の専用用箋にて提出。過去３年分の記載が必要。

（※会社役員の場合、納税証明、決算書の写しが必要。）

**⑳　納税証明**

◇収入又は所得金額の記載のあるもの（過去３年分）

**㉑　経費支弁者が日本国内在住の場合**

　　　◇経費支弁者の在留カードの写し（両面）

**㉒　日本に親族などがいる場合**

　　　◇在日親族の在留カードの写し（両面）

　　　◇在日親族の勤務先・通学先情報

**㉓　全ての書類に対して日本語の翻訳を添付する。**

　　　※日本語の翻訳が無い場合は必要に応じてそのまま入国管理局に提出しますが、日本語の翻訳が

無い場合は入国管理局の方で立証資料と扱わない事があります。

　　　※日本語の翻訳が提出されない場合は申請をせず書類を返却する事があります。

**㉔　誓約書（書式６）**

　　　入学者及び保証人の連名のこと

**㉕ 紹介者・仲介業者情報（書式７）**

◇本申請人を宇都宮日本語学院に紹介する者の情報

≪氏名、申請人との関係（仲介業者の場合は不要）、住所、電話番号、E-mail、

仲介業者許可番号（ベトナムの仲介業者は記載して下さい。）≫

★注意事項★

●上記書類のうち卒業証書の原本以外は返却しません。

●複数の申請人に対する経費支弁は認められません。

●1人の申請人に対して複数のかたで経費支弁をすることも認められます。

●申請人本人が経費支弁することもできます。

●日本語以外で書かれた書類には、別紙にて日本語訳をつけて下さい。（日本語訳の書式は自由）

●出生地、現住所は正しく記入して下さい。

●入学願書、履歴書、身分証の現住所は同一であること。

●過去に不許可・不交付になったことのある申請人が再申請する場合は、その旨ご通知ください。（不

許可・不交付は「留学」以外の在留資格に係るものも含みます。）

●入学願書受付期間内に必要書類が提出されない場合、記入漏れがある場合、必要な学校納付金が納付されない場合は申請できません。

●最終学校卒業後５年以上経過している場合、日本語学習目的、卒業後の進路を具体的に記してください。

宇都宮日本語学院　入学願書

Utsunomiya Japanese Language School APPLICATION FOR ADMISSION

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名NameIn full | 日本語表記 In Kanji | 英文表記 In English |  写真 |
|  |  |
| 自国語表記 In your native language | 性別 Sex |
| Family name姓 | Given name名 | 男　・　女Male / Female |
| 生年月日 年 月 日Date of Birth Year Month Day | 年齢Age | 国籍Nationality |
| 出生地（市町村まで記入）Place of Birth | 婚姻状況 有 ・ 無Marital Status Married /Single | 職業(Occupation) |
| 現住所 電話Present Address 　　　Tel |
| 旅券Passport | 番号（No） | 発行年月日（Date of Issue） |
| 有効期限(Date of Expiration) | 発行機関(Issuing Authority) |
| 希望学習期間　　　　　　　　　 ( 1.5 / 2 ）年Intended Length of Study　　　　　 ( 1.5 / 2 ）Year | 査証申請予定地Place to apply for visa |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 最終学歴EducationalCarrier | 高校 ・ 　専門学校 ・ 大学 ・ 大学院High School / College / University / Graduated School | 本国における合計修学年数Total Education in your country |
| 卒業（Graduated ）・ 中退（Resign）・ その他（Others） |  年(Years) |

日本語学習経験Japanese Language Experience

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校名(Institution) | 学校所在都市名(Address) | 合計履修時間(Total Hours) | 学習期間(Period) |
|  |  |  | 年 　月～ 年　 月From Year month To year month |

在日保証人･在日親戚Sponsor,Relatives,Friends in Japan

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名Name in full | 関係Relatives | 生年月日Date of Birth | 勤務先名称/通学先名称Company Name/School Name | 住所/電話Address/Phone.Fax No | 在留カード番号Residence card number |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

以上の通り相違ありません。 I do hereby declare above statement is true and correct.

 　年(Year)　　　月(Month)　　　日(Day)　　　　　　　 署名(Signature)：

（書式　４）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学生用）

履　歴　書

１　国籍：

２　氏名：

３　生年月日：　　　　　　　　年　　　月　　　日

４　性別　　　男・女

５　現住所：

６　配偶者の有無：　　　　無・有　　（配偶者氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

７　学歴： （初等教育（小学校）から順次最終学歴まで）

学　　校　　名　　　　　　所　　　在　　　地　　　　　 修　　学　　　　 期　　間

入学年月日 卒業年月日

1.
2.
3.
4.
5.

　（日本語学習歴）

（６）

（７）

８　職歴：（就職年月日順に記載すること）

勤務先（職業、役職）　　　　所　　　在　　　地　　　　 就職年月日　　 退職年月日

1.
2.
3.

９　 続柄　　国籍　　　　氏　名　　　　生年月日　　職　業　　　　　　　　住　所

* + - 1. 父
			2. 母
			3.
			4.

10　過去の出入国歴

入国年月日　　　出国年月日　　　在　留　資　格 入　　国　　目　　的

1.
2.
3.
4.
5.

さらに出入国歴がある場合は、下に記入してください。

（書式　４の２）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学生用）

11　修学理由：

12　修了後の予定：

進学希望・就職希望・事業経営希望・その他（帰国など）

* 1. 進学希望先学校名：

　　　 希　望　科　目：

* 1. 就業予定先名称：

就業予定先住所：

　　　事業内容：

* 1. 自　営

　　　事業先住所：

　　　事業内容：

　　　資金調達計画・方法：

* 1. その他（帰国など）

以上のことはすべて事実であり、私　　　　　　　　　　　　　　　が直筆したものです。

作成年月日：　　　　　　　年　　月　　日

本人署名：

（書 式　５）

　　経　費　支　弁　書

入国管理局長　殿

国　　籍

学生氏名

年 月 日生 (男・女)

私は，このたび上記のものが日本国に在留中入国した場合の経費支弁者になりましたので，下記のとおり経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

記

１　経費支弁の引受け経緯（申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。）

２　経費支弁内容

私　　　　　　　　　　　は，上記の者の日本国滞在について，下記のとおり経費支弁することを証明します。

また，上記の者が在留期間更新許可申請の際には，送金証明書又は本人名義の預金通帳（送金事実，経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で，生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

1. 学費　　　　1年　　　　　　　　　　　　　730,000 　　　　　円
2. 生活費　　　　月額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円
3. 支弁方法　　　（送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください。）

年　　月　　日

経費支弁者

住 所〒　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電 話

職 業　 年 収　 円

学生との関係 氏 名（署名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（書式　６）

宇都宮日本語学院 理事長・校長　様

誓 約 書

私が貴宇都宮日本語学院に入学及び在学するにあたり、保証人と連帯して下記のことを誓約します。

記

【学校生活について】

1. 本国の法律及び入国管理法を遵守し、学校の指導に従い、規則を守ります。

また、日本入国の際に提出した目的に沿った行動をし、学生らしい生活を行います。

【外国人登録、保険加入、健康診断について】

1. 入国後速やかに外国人登録をし、国民健康保険に必ず加入します。
2. 健康診断は必ず受診致します。

【転校について】

四、入学後の転校は正当で合理的な理由がない限り、入国管理局も貴校も認めないことを承知しています。

【授業料及び学校納付金について】

五、選考料は、いかなる場合も返還されないことを承知しています。

六、入学金・設備費・授業料は、在留資格認定書と引き換えに必ず納付します。

七、一度納付した授業料及び学校納付金は、一切返還されないことを承知しています。

　　　　①在留資格認定許可申請が不許可になった場合、納めた入学金は戻されることを承知しています。

②入学許可書受領後、本人、その他経費支弁者等の都合で入学を辞退した場合、納めた入学金は返還されないことを承知しています。

③在留資格認定証明書受領後、在外公館が査証を不許可にした場合、入学金は返還されないことを承知しています。

　　　　④授業料はコース途中で専門学校・大学・大学院の正規生に進学し、資格変更がパスポートの原本等の提示により確認された場合以外には返還されないことを承知しています。

　　　　⑤出席不良等で除籍退学となった場合、法に違反し警察に拘留された場合、退去強制の手続きが取られた場合、すべての納付金は返還されないことを承知しています。

【その他】

八、学校に提出した申請書類等は、卒業証書原本を除き一切返却されないこと、学内審査の結果、不合格になる場合もあることを承知します。また申請書類の整備が不十分等の理由で申請時期が６ヶ月遅れる場合があることを了承します。

1. 居住場所（アパート等）の確保及びその契約に関する連帯保証、アルバイトの紹介、空港への出迎えは保証人の私が責任をもって行います。出席不良、怠学または入国管理局の資格外活動の許可なしにアルバイトをするなどして、学校を除籍された場合、私が帰国旅費を負担し責任をもって、本人を速やかに帰国させること誓います。
2. 誓約書は諸事情（法令・学則等）の変更により、事前の通達をもって変更されることがあることを承知しています。

年　　月　　日

学生　氏名:　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

保証人氏名：　　　　　　　　　　　　 　　　㊞

住　所：

電　話：

（書式　７）

仲介業者・紹介者情報

紹介者氏名

申請人との関係（例：親族・友人・知人等）（仲介業者の場合は不要）

住所

電話番号

Ｅ-ｍａｉｌ

仲介業者許可番号（ベトナムのみ）